

真菅北・耳成西幼稚園再編に伴う保護者説明会 説明会後に頂いた質問への回答

質問No.	項目	質問内容	回答
1	その他	質問一覧の中の【保育内容について】にありました【保育用品の追加購入の有無は？】の回答で、「名札やカラー帽子は購入をお願いする」とありますが、本来購入する必要のない物を保護者の負担にするのはおかしいのではないかと思います。今の在園生やその保護者は、こども園ができる頃には子供が卒園している方々です。市の決定で合同保育が来年度より始まることが決まり、既に通常では必要のない精神的肉体的負担を親も子も背負っています。そこに経済的負担も在園生の保護者が背負うのは違うのではないかと思います。金額の多い少ないに関係なく、統廃合に際して新たに必要になるもの（耳成西幼稚園では帽子の買い替え・名札はありません）は市から支給するなどの対応をして欲しいと思います。	現在、耳成西幼稚園では名札を使用していないが、真菅北幼稚園では名札を使用しています。頂いたご意見を踏まえ、名札については廃止の方向で検討していきます。また、カラー帽子については、耳成西幼稚園では同じ色の帽子を2年間使用しており、真菅北幼稚園では学年が上がる度に毎年購入していただいています。令和7年度の年長児については、耳成西幼稚園の令和6年度4歳児の色を利用し、3,4歳児については、新たに購入される方が多いので検討させていただきたい。
2		【その他】の項目に【PTA活動をはじめ、いろいろな活動や行事については、どちらかのやり方に合わせるというよりは、話し合いで、より良い方法を検討していくこととなります。】と回答されています。統合が決まった昨年からPTA役員の保護者はPTAの規約の擦り合わせ、PTA主催の園行事等をどうするか、両園のPTAの会計をどう合わせるか、次年度のPTA役員をどう決めるか、など上げればキリがないほどの問題が生じており、話し合いを重ねています。それに加え、耳成西幼稚園のPTA室は保育室として使用されるため、片付け、掃除等の負担も現在のPTA役員が背負っています。今一度、今の在園生の子供と親の負担をわかっていただきたいと感じます。以後、幼小中で統廃合される際はPTAの在り方も考慮していただきたいと思います。	PTA活動については、役員の皆様に、多大なご苦勞をおかけしており、申し訳なく思います。今後、少しでも負担を軽減できるよう、簡素化に向けて園も協力していきます。
3		通園の際に歩行者と自転車と車が入り混じるようになり、危険である。ある程度それぞれのルートを決めて、ルートが重なる地点に人を配置し、見守るという方法を取れば安全確保できるのではないか。	登降園時の安全対策は最重要課題であると考えています。ただ、様々な方向から登降園いただくため、ルートを決めてしまう事は、更なるご負担を強いることになると考えています。小学校の通学時間もあるため、小学校とも連携をとりながら、安全対策に努めたいと考えています。